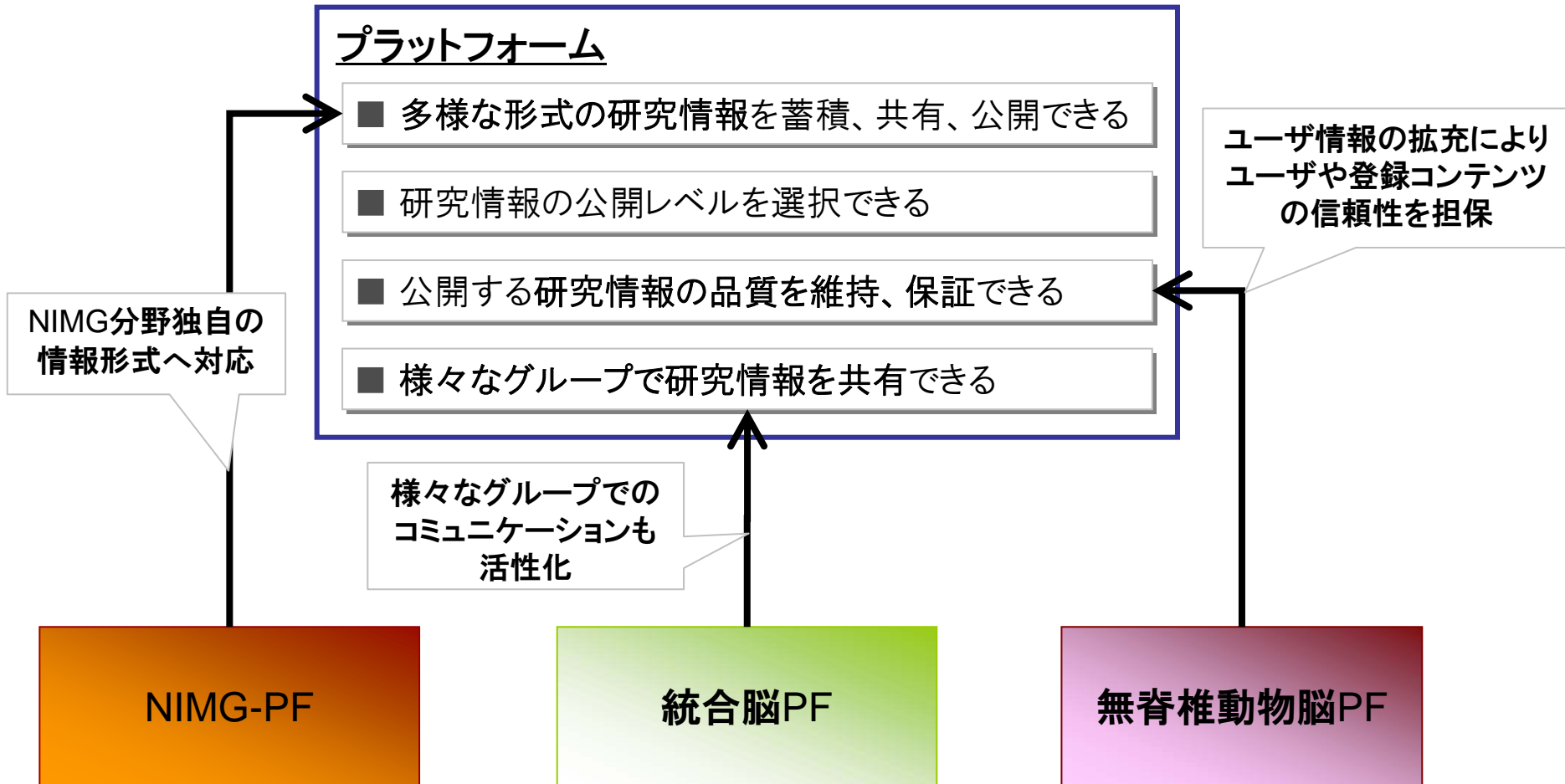


日本ノード(J-Node)で公開中の 機能強化サイト

三井情報(株) バイオサイエンスグループ
正路章子

1. J-Nodeで公開中のプラットフォームの機能強化

J-Nodeでは、脳神経科学の様々な分野で構築されているプラットフォームを集積
→脳神経科学発展に向けて研究情報の蓄積、共有、公開を推進



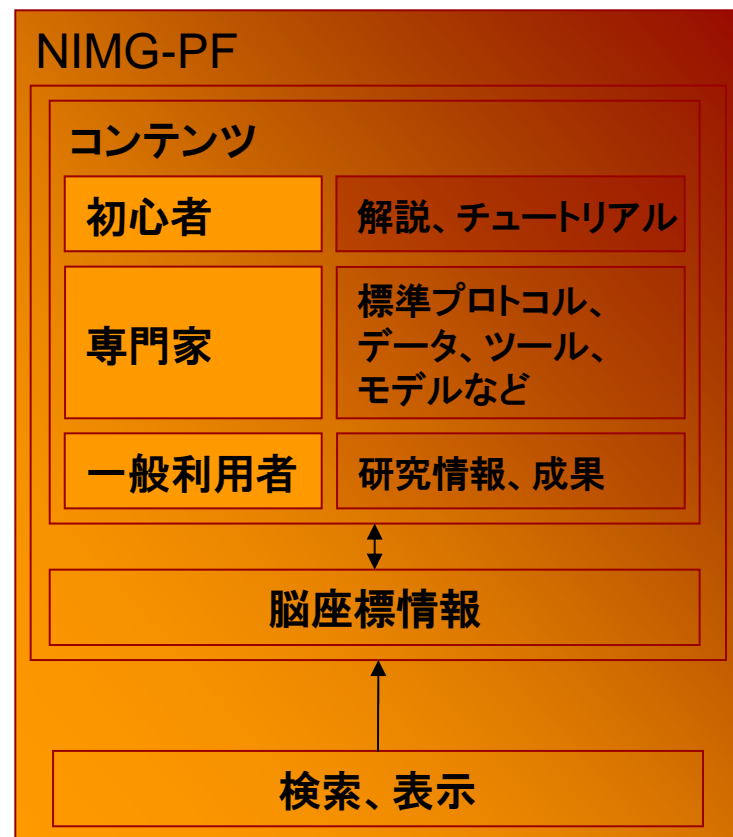
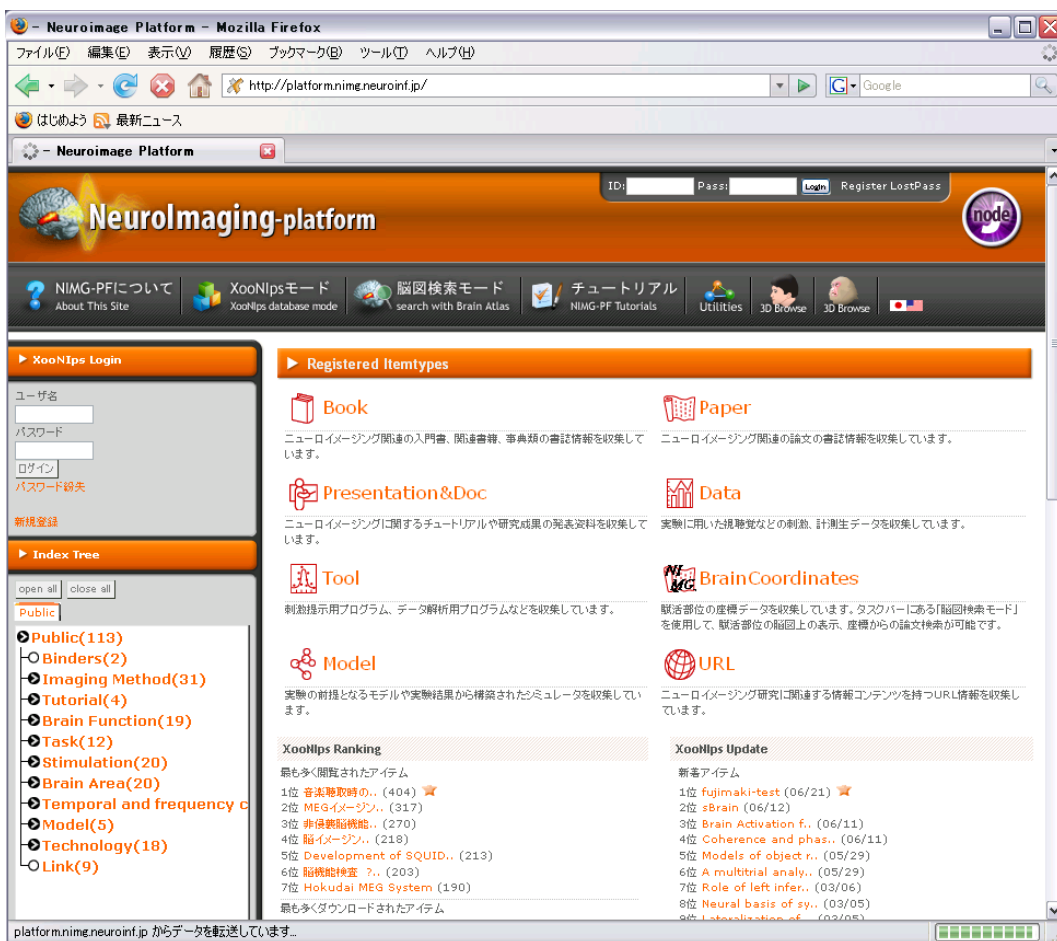
NIMG-PF : <http://platform.nimg.neuroinf.jp/>

統合脳PF : (SNS) http://ibr.pne.jp/?m=pc&a=page_o_login、(XooNIps) <http://sns.ibr.neuroinf.jp/modules/xoonips/>

無脊椎動物脳PF : <http://platform.invbrain.neuroinf.jp/modules/tinyd0/>

2. NIMG-PFの概要

- 初学者から専門家まで幅広いユーザ層にNIMGに関する有用な情報を提供する目的で構築
- NIMG研究ではコンテンツの利用に対応する脳の部位情報が不可欠
→各コンテンツに関連する脳座標情報を入力、検索できるように拡張



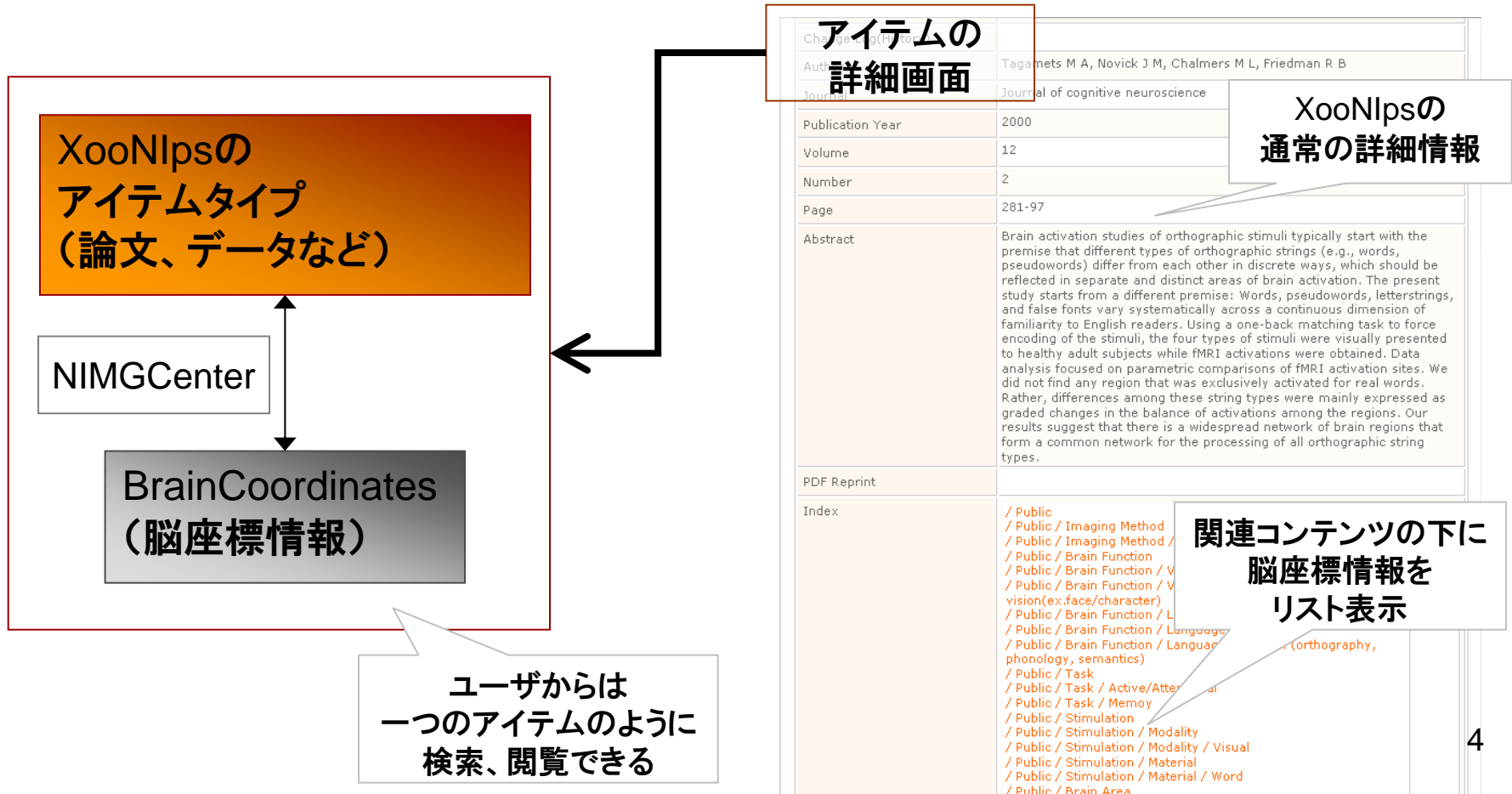
2. NIMG-PFの機能強化:脳座標情報との対応

脳座標情報用アイテムタイプBrainCoordinates

+ BrainCoordinatesと各コンテンツを対応付けるためのモジュールNIMGCenter

→コンテンツに対応する脳座標情報の登録、同時閲覧、管理ができる

→脳図検索:脳図を可視化し脳の座標から関連文献を検索できる



3. 統合脳PFの概要

- 神経科学・脳科学に携わる研究者間の情報交換のコミュニティサイト実現を目指す
 - 研究者間の情報交換、議論、コミュニケーション活性化 → SNS
 - SNSで紹介、議論された情報やデータ、ツールの交換、共有 → XooNips



統合脳PF

統合脳XooNips

神経科学者SNS

統合脳班員DB

研究者情報DB

マウス表現型DB

連動
→ 融合へ

5領域の研究者が利用



3. 統合脳PFの機能強化:蓄積と議論の連動

再利用可能なコンテンツを蓄積するPFとユーザ間の情報交換用SNSを連動して運営

統合脳

情報交換、議論、コミュニケーション

具体的なコンテンツは
XooNlips参照とする

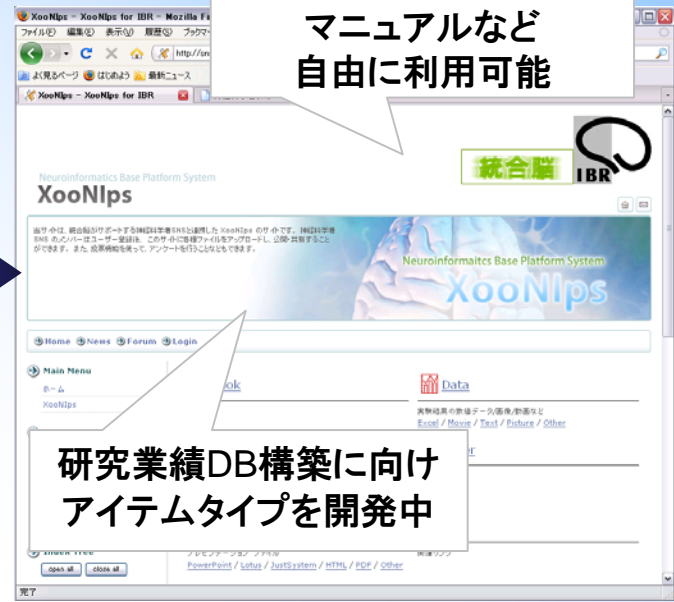


共同研究、情報交換の
コミュニティ44件

他の参加者との
コミュニケーション

情報蓄積

マウス実験プロトコル、
マニュアルなど
自由に利用可能



研究業績DB構築に向け
アイテムタイプを開発中

共有するコンテンツ
を閲覧、登録



4. 無脊椎動物脳PFの概要

- 様々な種を対象とする実験データの統合や再利用性の高いリソースの共有が必要
→ 個別の研究室の情報共有環境と多数の研究室が参加するPFを連動し、信頼できるリソースの相互利用を目指す



無脊椎動物脳PF

XooNlps

ユーザ管理

CosmoDB

コンテンツ管理

PubMedPDF

文献管理

研究室の情報共有環境

CosmoDB

PubMedPDF

境
境

4. 無脊椎動物PFの機能強化: ユーザ情報の拡充

発表論文と同レベルの詳細なユーザ情報項目を公開するためにユーザ管理用モジュールとしてXooNlpsを利用

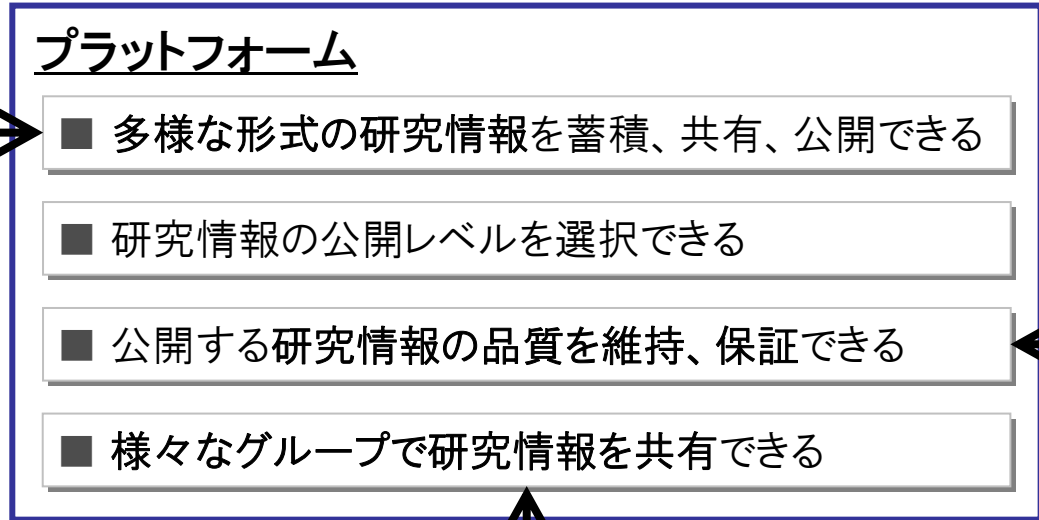
ユーザ情報項目	XOOPS	XooNlps
ユーザ名	○	○
本名	○	○
メールアドレス	○	○
ホームページ	○	○
所属グループ	○	○
職名	△職業	○
所属		○
機関名/大学名/会社名		○
電話番号		○
FAX番号		○
住所		○
国名		○
郵便番号		○
タイムゾーン	○	○
メッセージャーのアドレス	○	

XooNlpsでは職業や所属に関する情報項目を拡充



コンテンツは研究情報であるため
疑問や議論の問い合わせ先を
発表論文と同程度に明確化
→コンテンツへの信頼性が向上

5. まとめ



ユーザ情報の拡充により
ユーザや登録コンテンツ
の信頼性を向上

NIMG分野独自の
情報形式へ対応

様々なグループでの
コミュニケーションも
活性化

